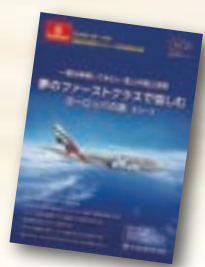




夢のファーストクラスで愉しむ旅 2026年春から秋の6コース



弊社のツアーシリーズの中で最も話題を集めている「エミレーツ航空ファーストクラス」を利用した閑空発着限定の特別企画。人気のあるヨーロッパの旅に加え、壮大な自然と野生動物の宝庫・南アフリカの旅も加わりました。ご興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。



- 南仏の驚の集村とモナコの休日【9日間】
- **【新企画】** ベルサイユ宮殿と憧れの「リッツ・パリ」で過ごす優雅な休日【9日間】
- ネッカー河畔の景勝とドイツ城館ホテル寛ぎの旅【9日間】
- 湖水地方と北イタリアの休日【9日間】
- **【新企画】** アルプス絶景の村ミュンヘンで過ごすスイスの休日【9日間】
- **【新企画】** 南アフリカ・ナミビアとビクトリアフォールズの旅【12日間】

ワールド航空サービス 大阪支店LINE

国内・海外ツアーの先行案内やおすすめのコースを中心に、旬の情報をお届けします。ツアーのお申込みやパンフレットのご請求、催行状況のお問い合わせなども対応しておりますので、ぜひ登録ください。右記のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「友だち検索欄」にIDを入力の上追加登録ください。

@671idobp



メールマガジン

おすすめのツアーや添乗員の帰国レポート、最新情報が満載の視察レポートなどをメールマガジンでお届けします。

ご登録はこちら



●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食料の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りとは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社はバススタ付け客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりリザーブのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能なものです、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
- お食事：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じて用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし
- 乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを挿んでいただけよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを挿んでいたためのもです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

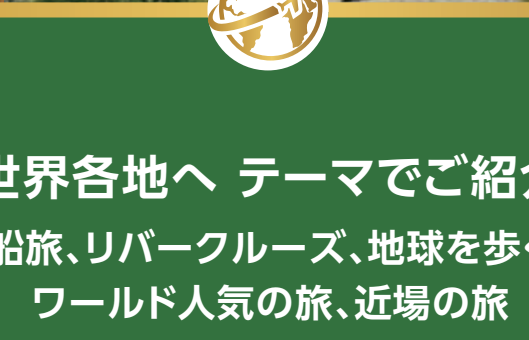
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

2026・4月～2026・11月出発



世界各地へ テーマでご紹介
船旅、リバークルーズ、地球を歩く
ワールド人気の旅、近場の旅

大阪支店 おすすめの旅



西日本営業統括
大阪支店長
柴尾 祐樹

2026 April ~ 2026 November

関西空港から世界各地へ

春の訪れに旅心が躍る、

シーズンを迎えるヨーロッパの旅を中心とした ラインナップをご用意しました。

3か月に1回、皆様にお届けしている「大阪支店おすすめの旅」のパンフレットも今回が第9弾となりました。おかげさまで関西空港からご参加いただけるお客様も年々増加しており、本当にうれしい限りです。「次はどんなコースを発表するか楽しみ」という嬉しいお声も多数頂戴し、その期待に応えるべく新しい旅をご提案していきたいと思います。

今回の中心となるのは、春から初夏にかけての旅です。中でも、ベストシーズンを迎えるヨーロッパの旅に、ぜひご注目ください。特に、年に一度の「プラハの春音楽祭」を組み込んだ旅を発表いたします。魅力的な町巡りに加え、会場に響く美しい音色はきっと素敵な思い出になることでしょう。

また、雄大な自然を満喫する旅も豊富に取り揃えております。ノルウェー沿岸部の迫力のフィヨルド地形を楽しむ旅や、アルプスの名峰モンブラン、マッターホルンを空中ロープウェイから眺める旅、そしてイタリアのリグリア海岸沿いの美しい道をテーマにした旅など異なる魅力を持つ自然美を楽しむコースをご用意しています。この他、毎年ご好評をいただいている人気の旅、気軽に楽しめる近場のアジア、そしてユニークな訪問地と多彩な景観を楽しむことで幅広いお客様に支持を得ているクルーズの旅もございます。

創業55周年を迎え、皆様に感謝の気持ちを込めてご提案する関空発着の旅20コース。旅好きの皆様のお心に残る特別な旅となりますので、この機会にぜひご検討ください。



関西空港以外からご参加の皆様へ お住まいの地域から関西空港までの「国内移動プラン」をご用意しました

このパンフレットでご紹介するコースは、各地からも便利にご利用いただける「国内移動プラン」(※1)をご用意しております。お住まいの地域からの国内線航空券代や関西空港近郊の前泊・後泊のホテル代が、ご負担少なく利用いただけます。どうぞ、お気軽にご利用ください。

(※1) 残席・残室に限りがあり、ご希望に添えない場合もございます。また、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございます。詳しくは各支店までお問い合わせください。

【国内移動プランの内容】 お住まいの地域からも、追加代金を加えてご参加が可能です。

往復国内線 札幌以外の各都市～関空・・・追加代金¥10,000 / 札幌～関空・・・追加代金¥20,000

往復国内線 + 前泊または後泊ホテル 札幌以外の各都市～関空・・・追加代金¥15,000 / 札幌～関空・・・追加代金¥25,000

【宿泊予定ホテル】 関西空港近郊: 関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

ホテルのグレードの記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

INDEX

頁	テーマ	ツアータイトル	日数	出発月	地域
3	船旅	知られざるアルバニアも訪れる 春のイオニア海とマルタ、シチリアの船旅	10	4月	クルーズ
5	船旅	セレブリティ・シルエット アイスランド一周の船旅	11	7月	クルーズ
7	リバークルーズ	春のオランダ・ベルギーとライン川クルーズの旅	12	4月	ヨーロッパ
9	祭り・イベント	南ボヘミア珠玉の街と美都プラハの旅	10	5月	ヨーロッパ
11	祭り・イベント	バラ祭りも楽しむ ルーマニアとブルガリアの旅	11	5月	ヨーロッパ
13	新企画	古都ベルゲンとノルウェー南部フィヨルドの旅	10	5月、6月	ヨーロッパ
15	新企画	モンブラン・マッターホルン越え イタリアンアルプスとオルタ湖畔の旅	10	6月、7月	ヨーロッパ
17	新企画	カスティール・イ・レオン州の街々とサラマンカの旅	10	4月、9月	ヨーロッパ
19	新企画	バルト三国とポーランド北部の旅	11	5月、10月	ヨーロッパ
21	地球を歩く	美しき湖水地方と花咲くチロルを歩く	10	6月	ヨーロッパ
23	人気の旅	リグリア地方の美しき道	11	5月、11月	ヨーロッパ
25	人気の旅	スペイン周遊の旅	11	4月、10月	ヨーロッパ
27	人気の旅	古代ギリシャの遺跡とエーゲ海の船旅	12	5月、10月	ヨーロッパ
29	人気の旅	ポーランド周遊と世界遺産の旅	10	5月、10月	ヨーロッパ
31	人気の旅	コーカサスの至宝 ジョージア周遊の旅	10	6月、9月	ヨーロッパ
33	人気の旅	不思議の国マダガスカルと美しき楽園セーシェルの旅	10	6月	アフリカ
35	シルクロード	隊商の道 サマルカンド、ブハラ、ヒワの旅	9	4月、10月	アジア
37	近場の旅	四姑娘山と天空の花畑 紅原湿原の旅	7	6月	アジア
39	近場の旅	武陵源、鳳凰古城、芙蓉鎮の旅	7	4月、5月	アジア
41	近場の旅	「泰山」山上の宿泊と孔子の故郷「曲阜」の旅	6	4月、9月	アジア

今号のテーマ

船旅 ラグジュアリーやプレミアム、船のカテゴリーも様々です。洋上のホテルでゆっくりと過ごし、魅力的な寄港地での観光も楽しめます。

リバークルーズ ゆっくりとした川の流れに任せ、船上から移ろいゆく兩岸の景色、街並みをお楽しみください。

祭り・イベント 歴史や文化に彩られた世界のお祭りやイベントに身を投じる特別な旅。現地の人々が作り出す高揚に包まれ、非日常の感動を味わえます。

新企画 春から秋にかけての好適シーズンのヨーロッパを舞台に、自然・都市・歴史と様々なテーマで愉しむコースをご用意しました。

人気の旅 毎年ご好評いただいているコースでありながら、改善を重ね完成度が高まっているワールドの人気のコースです。

シルクロード 古代から東西を結んだ交易と文化交流の大動脈、シルクロードに焦点を充てたコースです。交易が育てた都市の息づかいが蘇ります。

近場の旅 日本から近く、短いフライト時間でありながら、異国情緒あふれる風景や異文化に出会える近場のアジアの旅。

旅先で出会う華やかな祭典

春の風物詩・プラハの春音楽祭オープニングコンサートも楽しむ

南ボヘミア珠玉の街と美都プラハの旅

音楽祭の時期には、プラハの街は一層賑わいを見せます。ツアーでは、スメタナ博物館やプラハの歴史に触れる観光をしてから、音楽祭のオープニングコンサートを鑑賞します。会場となるスメタナホールは、内部の装飾や天井画など、空間そのものが芸術で飾られており、奏でられる音楽とともに楽しみいただけます。



プラハの春音楽祭の会場、スメタナホール

町全体がバラの香りに包まれるお祭り

バラ祭りも楽しむ ルーマニアとブルガリアの旅

毎年5月、ブルガリアではバラの香りに包まれるバラ祭りが開催されます。早朝のバラ摘みから始まり、民族衣装を纏った人々の踊り、花びら舞うパレードまで、町全体が華やぐ祝祭です。香り高いローズオイルや石鹸などバラの恵みを生かした品々が店先を彩り、まさに五感で「旅の記憶」を持ち帰ることができるお祭りです。



地元の女の子たちもお祭りを彩ります

創業55周年の感謝を込めて

サファイア・プリンセスで花咲く南地中海へ

2025
Anniversary
YEARS
SINCE 1971
あなたの旅を想うことから
旅を創りだす55年。

知られざるアルバニアも訪れる
春のイオニア海とマルタ、シチリアの船旅 10日間



バルカンのリビエラとも称されるアルバニアのサランダ（イメージ）

ツアープランナーより

皆様のご長年のご愛顧に支えられ、お陰様でワールドは創業55周年を迎えることが出来ました。このたびはプリンセスクルーズ社の協力のもと、花咲く春光の南地中海を舞台に、魅力的な価格でクルーズの旅をお届けできる事となりました。航路は欧州唯一のイスラム国でもあるアルバニアからギリシャ、マルタやシチリア島など古来の歴史と文化が複雑に交わる地を巡ります。港町だけでなく、欧州最大の活火山のエトナ山麓も訪れるユニークな内容で、各地が春の花々で彩られる季節です。ワールドオリジナル手配のプライベート観光に加え、地元で人気のレストランでのお食事や、独自の特別記念プログラムも盛り込んだ、こだわりの内容に仕上げました。プレミアムシップのサファイア・プリンセスを利用する記念クルーズ。この機会にぜひご参加ください。

ここに注目。旅のポイント

バルカンのリビエラ・風光明媚な アルバニアのサランダに寄港

ヨーロッパ唯一のイスラム教国であり、「欧州の秘境」とも呼ばれてきたアルバニア。イオニア海に面し、バルカン半島の南部となるこの地域は、古来重層的な歴史が育まれてきました。サランダから内陸に約1時間、広大なブトrint国立公園内に残る、世界遺産のブトrint遺跡はその象徴で、起源は先史時代に遡り、その後ギリシャ、ローマ、

ビザンチン、ベネチア、オスマン帝国とそれぞれの時代で栄えました。欧州の縮図とも呼ばれるバルカンを代表する遺跡です。



アルバニア南部ブトrint遺跡 古代の半円形劇場がよく残されています（イメージ）

「ルネッサンスの理想都市」と称される マルタ島ヴァレッタ

旧市街全体が世界遺産に登録されているヴァレッタ。歴史的な町並みを目前にする出入港シーン自体がハイライトで、船が絶好の動く展望台と化します。マルタ騎士団の都として栄えた旧市街や、カラヴァッジョの名作も有名な絢爛豪華な大聖堂を訪れます。また、地元で評判のレストランでのお食事や、郊外の奇跡の教会での記念コンサートもお楽しみください。



ヴァレッタの町並み（イメージ）
出入港シーンもハイライトです



この時季ならではのオリンピア。 花々と古代遺跡のコントラストが見ものです

訪れた経験があるお客様にもお薦めなのが4月半ばのオリンピア。花々と古代遺跡の対比が美しく、この時季ならではの構図は絵になります（自然現象のため必ずしも見ごろに訪れるわけではありません）。貴重な出土品が展示されている博物館と共にご案内します。



オリンピアの遺跡と花々のコントラストはこの時季ならではの（イメージ）

シチリアでは世界遺産都市から エトナ山観光と地元レストランでのランチを

シチリアでは「バロックの町並み」が世界遺産のカターニャに寄港。ここでは港町だけでなく山の観光へ。欧州最高峰の活火山で世界自然遺産のエトナ山麓ドライブへご案内します。変化に富んだ景観に加えて、海の恵みも山の幸も豊富なシチリア島。豊かな食材を活かした食彩の地でのラ

ンチもお楽しみください。



美しいエトナ山(3,403m)と世界遺産のカターニャの街並み（イメージ）

Premium Cruise

日本生まれのサファイア・プリンセスを利用します

サファイア・プリンセス（イメージ）

三菱重工長崎造船所で建造された、日本生まれのサファイア・プリンセス。大型ならではの充実したパブリック・スペースが特徴的で、終日航海の日でも船内で飽きることなくお楽しみいただけます。5つのメインダイニングをはじめとする多彩なバリエーションのお食事にもご期待ください。

バルコニーキャビン（シャワー、22～24㎡）（イメージ） ※2ベッドも可能です

SHIP DATA

■就航:2004年(2018年改装) ■総トン数:115,875トン ■乗客数:2,670名

利用予定航空会社：エミレーツ航空		ツアーコード：RP172Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 4月11日(土)			
海側キャビン(17～19㎡・シャワー)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,248,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥128,000にて承ります)			
バルコニーキャビン (22～24㎡・バルコニー・シャワー)	エコノミークラス利用 ¥668,000	ビジネスクラス利用 ¥1,318,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥198,000にて承ります)			
ジュニアスイートキャビン (33㎡・バルコニー・バスタブ付)	エコノミークラス利用 ¥728,000	ビジネスクラス利用 ¥1,378,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥258,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：関空～ローマ間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ05:15着 ドバイ09:10発→ ローマ13:25着 ⇐ チビタベッキア18:00発 ⇐	航空機を乗り換え、ローマへ。 着後、バスにてチビタベッキアへ。【サファイア・プリンセス】に乗船します。 夕方、アルバニアのサランダへ向けて出航します。 【7連泊】(【サファイア・プリンセス】船中泊) 機機夕	
3	終日クルーズ	終日、クルーズをお楽しみください。船内見学ツアーや説明会を開催。船内の催しも多数開催されます。	(船中泊) 朝昼夕
4	【アルバニア】 サランダ07:00着 (ブトrint遺跡) サランダ16:00発 ⇐	朝、アルバニアのサランダに到着。バスにて【ブトrint】へ。ギリシャ、ローマ、ビザンツ、ベネチア、オスマンと各時代の歴史を重層的に残す遺跡を見学します。 夕刻、ギリシャのカタコロンに向けて出港。	(船中泊) 朝昼夕
5	【ギリシャ】 カタコロン07:00着 (オリンピア) カタコロン16:00発 ⇐	朝、ギリシャのカタコロンに到着。バスにてオリンピアへ。【●オリンピア遺跡群、●オリンピア博物館】のご案内します。 夕刻、マルタ共和国の首都ヴァレッタに向けて出港。	(船中泊) 朝昼夕
6	【マルタ】 ヴァレッタ12:00着 ヴァレッタ21:00発 ⇐	正午、マルタ共和国の首都ヴァレッタに到着。 【ヴァレッタ】の観光。●聖ヨハネ大聖堂や旧市街へご案内します。夕刻、郊外のモスタへ移動し、奇跡の教会とも呼ばれる●モスタドームの見学と、特別記念プログラムの【教会コンサート】を楽しみます。教会内に響き渡るハーブとソプラノの音色をご堪能下さい。 夕食は地元で評判のレストランで音楽と共に。 夜、シチリア島のカタニャに向けて出港。	(船中泊) 朝昼夕
7	【イタリア】 カタニャ07:00着 ⇐ エトナ山麓 ⇐ カタニャ16:00発 ⇐	朝、シチリア第2の都市、バロックの街並みが世界遺産のカターニャに寄港。バスにて【エトナ山麓のドライブ】へ。変化に富んだ景観と、食彩の地・シチリアの食材を活かした地元のランチをお楽しみください。 夕刻、ナポリに向けて出港。	(船中泊) 朝昼夕
8	ナポリ07:00着 ナポリ18:00発 ⇐	朝、ナポリに到着。【○ス帕カナポリの街並み散策や、カラヴァッジョの遺作で有名な●スティリアーノ美術館】へご案内します。	(船中泊) 朝昼夕
9	チビタベッキア06:00着 ⇐ ローマ15:45発→ ドバイ23:30着	朝、チビタベッキアに到着。下船後、海沿いを北上し【イタリアの最も美しい村】に加盟し、カラヴァッジョ終焉の地でもある【ポルト・エルコレ】へ。趣のある海沿いの旧市街の散策へご案内します。 その後、空港へ。 午後、航空機にてドバイへ。	(機中泊) 朝□機
10	ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港に到着後、解散。	機機□

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意		
■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食7回、昼食6回、夕食7回 ■添乗員:関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行いたします。 ■バスポート必要残存有効期間:下船時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き4ページ以上必要 ■旅行代金にはクルーズ関連諸税¥42,000は含まれておりません。 ■旅行代金には船内チップは含まれておりません(1泊あたり17～19米ドル)。キャビンにより異なります。船内での精算となります。		
■取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。		
旅行契約の解除期日		取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって89日目に当たる日以降60日目に当たる日まで		旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって59日目に当たる日以降29日目に当たる日まで		旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって28日目に当たる日以降15日目に当たる日まで		旅行代金の37.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日前～当日まで		旅行代金の50%
ご旅行開始以降又は無連絡不参加		旅行代金の100%
当社は「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。 ※キャンセル料半額制度はクルーズツアーの場合、適用外となります。ご注意ください。		

涼やかな夏のアイスランドへ

Premium Cruise

セレブリティ・シルエット

アイスランド一周の船旅

11日間

真のラグジュアリーを追究したクルーズ体験を



充実のサービスが好評の客船 セレブリティ・シルエット (イメージ)



船中央には庄巻の優雅な吹き抜け空間「グランドフォイヤー」が皆様をお出迎え。3層吹き抜けのメインシアターでは毎夜日替わりでショーが繰り広げられます。開放的な屋内プール「ソラリウム」や、カジノにスパ、各ラウンジなど充実の船内施設でロングクルーズも飽きることなくお楽しみいただけます。



広々としたメインダイニング (イメージ)



お料理 (イメージ)

洗練されたラグジュアリーな雰囲気と、伝統的なサービスが融合した、セレブリティクルーズのフラッグシップ客船。セレブリティクルーズでは2019年に総額約500億円をかけて全ての客船を大規模改装するレポリューションを実施。更にモダンで先進的な客船へと生まれ変わり、2023年には世界的に権威のある「フォーブストラベルガイド」で、クルーズ船としては初となる四つ星を獲得するなど、世界的にも非常に高い評価を得ています。

SHIP DATA

■ 総トン数：122,400トン ■ 全長：319メートル

■ 全幅：37メートル ■ 乗客定員：2,886人

■ 乗務員数：1,233人 ■ 就航年：2011年

■ 改装年：2015年

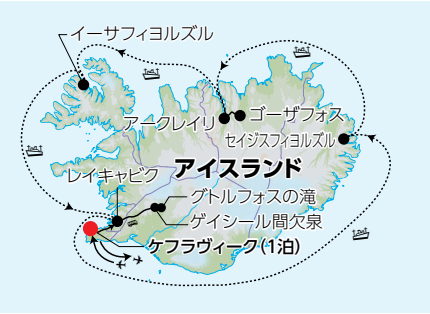
西部フィヨルド最大の町で、名は「氷のフィヨルド」を意味します。一帯は高い山が連なり、幾重にも入り組んだ険しい沿岸線が特長です。町の外に出れば手つかずの自然が残されています。奥地にある落差100m強、珍しい6段重ねのディニャンディの滝へのミニハイキングもご案内します。



スタンダードベランダキャビン (23㎡) (イメージ)



コンシェルジュクラスキャビン (23㎡) (イメージ)
〈コンシェルジュクラスキャビン特典〉
・スパークリングワインボトル 1 本 (ご希望日)
・毎日のオードブルのお届け
・ワンランク上のアメニティ (コットンタオル、バスローブ、シャワーキャップ)



アイスランドをぐりと一周。見どころへ海からアプローチ

ゴーザフォスの滝 アイスランド屈指の荘厳な滝が現れます

訪れる機会の少ないアイスランド北部には数千年前からの火山活動によって積み重ねられた溶岩の断層など、長い年月を経て造られた景観があります。北部の町アークレイリは、18世紀にデンマークとの交易で栄えた美しい港町。ここから「神の滝」を意味する巨大なゴーザフォスの滝を訪れます。アイスランドを代表する

景勝地の壮麗な景観に圧倒されることでしょう。



「神々の滝」と呼ばれるにふさわしい荘厳な雰囲気漂うゴーザフォスの滝 (イメージ)

陸路では訪問機会の少ないイーサフィヨルズルへ

西部フィヨルド最大の町で、名は「氷のフィヨルド」を意味します。一帯は高い山が連なり、幾重にも入り組んだ険しい沿岸線が特長です。町の外に出れば手つかずの自然が残されています。奥地にある落差100m強、珍しい6段重ねのディニャンディの滝へのミニハイキングもご案内します。



海上に山がそびえるようなイーサフィヨルズル (イメージ)

地球の息吹を体感。ゴールデンサークルの大自然へ

アイスランドを象徴する「ゴールデンサークル」は自然や文化的な見どころが点在する観光エリアです。太陽に照らされて輝くことから「黄金の滝」の名がつけられたグトルフォスの滝では、氷河から流れ出る特有の白濁し

た水が豪快に流れ落ちる様子がご覧いただけます。また、最大60メートルの高さまで定期的に勢いよく熱湯を噴き上げるゲイシールの間欠泉などを巡ります。地球の息吹を感じるアイスランドの大自然を満喫します。



グトルフォスの滝 (イメージ)



ゲイシール間欠泉 (イメージ)

乗船前にはレイキャビク散策へご案内します

レイキャビクの町並みを見守るようにそびえるハトルグリムス教会はユニークな建築。アイスランドの火山と氷河を象徴するデザインになっています。教会の展望台からは、レイキャビクのカラフルな屋根や遠くの山々

を一望できます。また、ホフディハウスは1986年にレーガン大統領とゴルバチョフ書記長による米ソ会談が行われ、冷戦終結に向けた重要な一歩となりました。



写真中央にそびえるのがハトルグリムス教会 (イメージ)

利用予定航空会社：フィンエア		ツアーコード：RC256Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 7月24日(金)			
スタンダードベランダキャビン (バルコニー、シャワー、約23㎡)	エコノミークラス利用 ¥998,000	ビジネスクラス利用 ¥1,648,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥350,000にて承ります)			
コンシェルジュクラスキャビン (バルコニー、シャワー、約23㎡)	エコノミークラス利用 ¥1,018,000	ビジネスクラス利用 ¥1,668,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥370,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥75,200 / 10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発	→ 関西空港より航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ05:30着 ヘルシンキ07:10発 → ケフラヴィーク07:50着 ⇐ レイキャビク レイキャビク19:00発	着後、航空機を乗り換えケフラヴィークへ。ケフラヴィーク着後、バスにてレイキャビクへ。●ハトルグリムス教会や冷戦終結の会談が行われた○ホフディハウス、チヨルトン湖のほとりにある○市庁舎など市内観光にご案内します。昼食は船内でお召し上がりください。【7連泊】(「セレブリティ・シルエット」船中泊) 機昼夕	
3	終日クルーズ	アイスランドを反時計回りに航行、終日クルーズをお楽しみください。	(船中泊) 朝昼夕
4	セイジスフィヨルズル 07:00着 18:00発	船のエクスカーション(混乗)にて東部フィヨルドの奥にある村、セイジスフィヨルズルの半日散策にご案内します。	(船中泊) 朝昼夕
5	アークレイリ08:00着 (ゴーザフォス) 20:00発	午前、アイスランドの「北の首都」と呼ばれるアークレイリに入港します。船のエクスカーション(混乗)にてアイスランド随一の美しさを誇る○ゴーザフォスの滝など、自然の美しさが凝縮されたアイスランド北部の見どころを巡ります。	(船中泊) 朝昼夕
6	イーサフィヨルズル 08:00着 20:00発	午前、イーサフィヨルズルに寄港します。船のエクスカーション(混乗)にて西部フィヨルドの拠点、イーサフィヨルズルの半日観光にご案内します。入り組んだ海岸線やアイスランド西部フィヨルド地帯をドライブで景観を楽しみながら、アルナルフィヨルズルの一番奥にある珍しい6段重ねのディニャンディの滝(落差約100m)へご案内します。	(船中泊) 朝昼夕
7	終日クルーズ	⇐ 終日クルーズをお楽しみください。	(船中泊) 朝昼夕
8	レイキャビク07:00着	船のエクスカーション(混乗)にてゴールデンサークルの観光へご案内します。○グトルフォスの滝や間欠泉○ゲイシールなど自然景観を楽しみます。	(船中泊) 朝昼夕
9	レイキャビク09:00発 ⇐ ケフラヴィーク15:00着	午前、「セレブリティ・シルエット」を下船します。下船後、世界最大の温泉●ブルーラグーンにて露天風呂体験へご案内します。(注)その後、ケフラヴィーク空港近郊のホテルへ。(ケフラヴィーク泊) 朝昼夕	
10	ケフラヴィーク08:35発 ⇐ ヘルシンキ 15:00着 17:45発	朝、航空機にてヘルシンキへ。着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
11	関西空港12:35着	午後、関西空港到着後、解散。	機□□

※天候、港湾事情、及び不測の事態により、寄港地、航路、日時の変更、観光内容の変更、及び寄港を中止する場合があります。
※4日目～8日目(7日目を除く)は船会社主催の下船観光プログラムに参加します。航行スケジュール等により、内容が変更になったりプログラムが中止になる場合がございます。予めお含みおさください。また、他の乗船客と混乗でのご案内となります。

(注) 火山の噴火状況により閉鎖される場合があります。その場合は、スカイラグーンへご案内する場合がございますので予めお含みおさください。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食8回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：下船時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■旅行代金にはクルーズ関連諸税¥68,500および船内チップは含まれておりません(1泊あたり18米ドル～19米ドル)。船内チップは事前精算となりますので、事前にお支払いいただけます。 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

ご宿泊ホテル

■ケフラヴィーク・パーク・イン・ラディソン・レイキャビク・ケフラヴィーク・エアポート
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

■ 取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。	
旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって78日目に当たる日以降48日目に当たる日までで解除するとき	¥20,000
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって47日目に当たる日以降34日目に当たる日までで解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって33日目に当たる日以降当日に当たる日までで解除するとき	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡のとき	旅行代金の100%

当社は「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込み必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。
※キャンセル料半額制度はクルーズツアーの場合、適用外となります。ご注意ください。

アムステルダムからストラスブールへ 春のオランダ・ベルギーと ライン川クルーズの旅 12日間



キューケンホフ公園（イメージ）



ツアープランナーより

全長およそ1230キロに及ぶ国際河川、ライン川。流域にはスイス、フランス、ベルギー、ドイツ、オランダがあり、まさしくヨーロッパの大動脈といえます。古くより交通路として利用され、カエサルの遠征以降は軍の駐屯地から都市が生まれ、発展していきました。ライン川を旅することはヨーロッパ揺籃の地を巡り、歴史を辿る旅にもなります。この度はアムステルダムからストラスブールへ6泊7日をかけてクルーズ。国境を越え、リューデスハイムのような小さな街や世界遺産の大聖堂を擁するケルン、さらにロマンチックラインの旅情溢れる景観と、ライン川ハイライトの旅へご案内します。花盛りのキューケンホフ公園や古都ブルージュの街歩き、フランドル芸術鑑賞とともに春の旅をお楽しみください。

ここに注目。旅のポイント

世界最大のフラワーパーク

オランダ経済を支える花産業の球根栽培のプロたちが、美しい花をゆっくりと楽しんでもらうために作ったキューケンホフ公園。チューリッ

キューケンホフ公園を散策

プやヒヤシンスなど多種多様な球根栽培のプロたちが、美しい花をゆっくりと楽しんでもらうために作ったキューケンホフ公園。チューリッ

美術品の宝庫

オランダとベルギーで出会う芸術作品の数々

世界有数の芸術家が生まれた国オランダでは、美術館での絵画鑑賞も楽しみのひとつです。ベルギーで

はゲントやアントワープを訪ね、大聖堂に残る珠玉の作品をご覧ください。

国立美術館（アムステルダム）

レンブラントの『夜警』をはじめ、フェルメール、フランス・ハルス、ヤン・ステーンなどのオランダ絵画黄金期の作品群は必見です。



レンブラントの傑作『夜警』も間近で鑑賞することができます（※2025年10月現在修復が行われているため、柵越しにご覧いただく予定です）

ゴッホ美術館（アムステルダム）

日本で最も人気の高いゴッホの作品が300点以上も所蔵されるゴッホ美術館。『黄色い家』『ひまわり』などの名作が年代順に並んでいます。



ゴッホ美術館 ©オランダ政府観光局

聖バーフ教会（ゲント）

北方ルネサンス建築の傑作といわれる聖バーフ教会ではベルギー七大秘宝の一つ『神秘の子羊』をご覧ください。



『神秘の子羊』（※2025年10月現在、一部修復中です）

ノートルダム大聖堂（アントワープ）

名作『フランダースの犬』の舞台となった聖堂内では、ルーベンスの最高傑作と名高い『キリスト降架』をはじめとする祭壇画が見られます。



ルーベンスの傑作があるノートルダム大聖堂へ ©Visit FLANDERS

世界遺産「水の都」ブルージュで2連泊

中世の佇まいを今に残すフランドル地方の古都ブルージュ。運河が張り巡らされた町には、ヨーロッパで最も高いレンガ建築である聖母大聖堂や、47の鐘から成る鐘楼、ベギン会修道院など、多くの見どころがあり、「屋根のない美術館」とも呼ばれます。ブルージュでは町の中心部に位置する散策に便利なホテルをご用意しました。2連泊しますので、静かな朝や夕の散歩もおおすすめです。



「屋根のない美術館」とも称されるブルージュ（イメージ）

世界遺産の眺めが広がる「ロマンチックライン」

全長1320キロあるライン川の中でも、「ロマンチックライン」と呼ばれるドイツのコブレンツからマインツまでの65キロの区間は世界文化遺産に登録されています。中世、この地域の領主たちは通行税を徴収するために、こぞって城塞を築きました。今に残る30あまりの古城とブドウ畑が調和した美しい景観は、歴史的・文化的にも価値があります。ライン川の難所で人魚伝説が残る、「ローレライの岩山」も通過します。



小さな町と古城が次々と現れる、ライン川クルーズのハイライトのひとつ、ロマンチックライン(イメージ)

リパーククルーズの魅力

停泊地での夜の散歩もお楽しみください

リパーククルーズのメリットのひとつは、つらしい雰囲気味わえます。船は翌朝までリューデスハイムに停泊していますので、ワイン居酒屋が連なるつぐみ横丁の散策をゆっくりとお楽しみください。



ワイン居酒屋が並ぶつぐみ横丁



ライン川のほとりに広がる小さな町リューデスハイム(イメージ)

ヨーロッパ・リパーククルーズの老舗・フランス クロワジ社 レオナルド・ダ・ヴィンチ号

フランスの老舗クルーズ会社、クロワジ社が運航するリパーククルーズ船、「レオナルド・ダ・ヴィンチ号」で、のんびりと6泊7日のクルーズを楽しみます。客室はコンパクトながら機能的で清潔感があります。クルーズ中は、船内のレストランでシェフが腕を振るう季節の食材に合わせたメニューも楽しめます。船内ではオールインクルーシブ制となり、いつでも飲み物を無料（一部の飲料は除く）でお楽しみいただくことができ、下船前の精算もスムーズです。



レオナルド・ダ・ヴィンチ号(イメージ) ©CroisiEurope



アップパーデッキの客室(イメージ) ©croisiEurope-Corinne Cotard

SHIP DATA
■ 建造年:2003年(改装2011年)
■ 全長:105m ■ 全幅:11.4m
■ キャビン数:72室 ■ 乗客人数:143人
■ 客室:メインデッキ:約11.8㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、窓の開閉不可) / アップパーデッキ:約11.8㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、窓の開閉可(上部のみ))



フレンチをベースに寄港地の食材や名物を取り入れたお料理をお楽しみください ©croisiEurope-Corinne Cotard

ご宿泊ホテル

■ ブルージュ：グランド・ホテル・カッセルベルク

ブルグ広場までは徒歩約 1 分、町の中心マルクト広場でも徒歩約 3 分という好立地のホテル。内装はクラシカルですが、設備はモダンで快適なホテルです。朝や夕の静かな雰囲気のブルージュの町歩きに最適です。

■ ライデン：ゴールデン・チューリップ・ライデン・センター

■ クルーズ船：レオナルド・ダ・ヴィンチ号

※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：R1134Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・12日間】4月21日(火)			
メインデッキ 約11.8㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,448,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥140,000にて承ります)			
アップパーデッキ 約11.8㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥848,000	ビジネスクラス利用 ¥1,498,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥190,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間:全区間(関空～中東主要都市～ブリュッセル/フランクフルト～中東主要都市～関空)			
燃油サーチャージ別途目安：¥79,000：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、関西空港より航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ05:15着 08:20発→ ブリュッセル13:20着 ⇐ ブルージュ 17:30着	航空機を乗り換え、ブリュッセルへ。 着後、○ グラン・プラス へご案内します。 その後、ブルージュへ。 【2連泊】(ブルーージュ泊) 機機夕	
3	ブルージュ	午前、 旧ブルーージュ旧市街の散策 。○ 鐘楼 や マルクト広場 、 メムリンク美術館 、 ○ベギン会修道院 などへご案内します。 午後、自由行動。 (ブルーージュ泊) 朝昼□	
4	ブルージュ 08:00発 ⇐ アントワープ ⇐ ライデン18:00着	午前、バスにてゲントへ。 着後、 ●聖バーフ教会にて「神秘の子羊」を見学 します。(2025年10月現在、一部修復中です) 午後、アントワープへ移動し、 ●ノートルダム大聖堂 の見学。 夕刻、ライデンへ。 (ライデン泊) 朝昼夕	
5	ライデン09:00発 ⇐ キューケンホフ ⇐ アムステルダム18:00乗船 ⇐	午前、ライデンの散策へご案内します。 その後、 ●キューケンホフ公園 へ。花々に彩られた公園の散策をお楽しみください。 午後、アムステルダムに移動し、夕刻、乗船。(注) 【6連泊】(船中泊:アムステルダム停泊) 朝□夕	
6	アムステルダム (国立美術館、ゴッホ美術館) アムステルダム夜発 ⇐	午前、 アムステルダムの市内観光 。名画の数々を有する ●国立美術館 と ●ゴッホ美術館 にご案内します。 夜、船はアムステルダムを出港。 (船中泊) 朝 昼夕	
7	⇐ナイメーヘン朝着 (アーネム) ナイメーヘン午後発 ⇐ クレフェルト夜着	朝、ナイメーヘンに到着。 ●アーネム野外博物館 へご案内します。 午後、出港。 夜、クレフェルトに到着します。 (船中泊) 朝 昼夕	
8	クレフェルト朝発 ⇐ ケルン午後着	午前、ライン川を巡り、船はケルンへ向かいます。 午後、 ケルン 到着後、○ 大聖堂の見学 や 市街散策 へご案内します。 (船中泊) 朝 昼夕	
9	ケルン朝発 ⇐ リューデスハイム午後着	午前、 世界遺産の景勝ルート園「ロマンチック・ライン」 を巡ります。 湖畔の古城やローレライなど周辺の風景を船上よりお楽しみください。 午後、リューデスハイムに到着。 ●楽器博物館 の見学や、 ワインテイスティング にご案内します。 (船中泊) 朝 昼夕	
10	リューデスハイム朝発 ⇐ マンハイム午後着 ⇐ (ハイドルベルク) ⇐ マンハイム夜発 ⇐	朝、船はリューデスハイムを出港。 マンハイムに到着後、 ハイドルベルクの観光 へ。○ ハイドルベルク城 や 旧市街散策 へご案内します。 夜、船はストラスブールに向けて出港します。 (船中泊) 朝 昼夕	
11	ストラスブール09:00下船 ⇐ フランクフルト15:15発→ ドバイ23:35着	朝、ストラスブールに到着。 午前、船を下船し、フランクフルト空港へ。 午後、航空機にてドバイへ。 (機中泊) 朝 □機	
12	ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着後、解散。 機□□	

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。他航空会社を利用の場合には、時刻、日程は異なります。

※7～10日目の観光は船側が主催する下船ツアーを利用するため、バス及び観光は他の乗船客との混雑となります。また、停泊地や出航時刻、観光順序や内容、船のイベントは船側の都合により変更となる場合があります。

(注) クルーズ船はアムステルダム市内に停泊予定ですが、オーバーツーリズム解消の一環として、オランダ政府の指示により郊外で停泊となる可能性があります。また、停泊場所の確定は航行状況等によるため、乗船後に日程変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

お食事に関して：軽めのお食事にしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食文化の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食7回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ、連続3ページ以上を含む6ページ以上必要 ■船内チップは1日あたり8ユーロ程度が目安となります。合計56ユーロを目安に皆様それぞれご用意ください。 ■その他：【ETIAS（欧州渡航情報認証システム）に関して】無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航(入国および乗り継ぎ)をする場合、オンラインにてETIAS（欧州渡航情報認証システム）の事前申請・許可が2026年第4四半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です(2025年9月現在)。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。 https://travel-europe.europa.eu/etias ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

■ 取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降～31日目に当たる日まで	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降～15日目に当たる日まで	旅行代金の37.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目に当たる日以降～当日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%

当社では「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをご勧め申し上げます。

ヨーロッパの原風景に出会えるトランシルバニア地方
バラ祭りも楽しむ
ルーマニアとブルガリアの旅 11日間



可愛らしい子ども達も参加するカルロヴォのバラ祭り（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

「バラの女王」ダマスク・ローズの産地カルロヴォ村にて
バラ祭りをじっくり楽しむ

ブルガリアで最も有名なバラ祭りはカザンラクで開催されるものですが、ブルガリア最大級のものということもあり、観光客を含め多くの人々で賑わいます。しかし、ワールドでは「祭りはただ見るだけでなく地元の人々と触れ合っ

体験や可愛らしい少女たちとの記念撮影など、思い出に残るプログラムをご用意しております。



カルロヴォは世界一香りが良いといわれるダマスク・ローズの産地です（イメージ）



バラ畑でバラ摘みを体験(イメージ)



カルロヴォ村の広場で披露された民族舞踊(添乗員撮影)

ツアープランナーより

ヨーロッパの原風景ともいうべき素朴さが残る2か国、ルーマニアとブルガリアをブルガリアのバラ祭りの時期に合わせて11日間かけて巡ります。両国の魅力をしっかりとご案内するため、3か所において連泊としました。リラの僧院やパチコヴォ修道院に代表される正教会の芸術やプロブディフやヴェリコ・タルノヴォなどの古都風情、古くからの民家が残る村々など、素朴ながらも変化に富んだ見どころをご紹介します。また、ブルガリアのバラ祭りは観光色の強い大きな町ではなく、地元の方が本来のお祭りの雰囲気を楽しむカルロヴォ村にご案内します。花摘みを終えた収穫祭に沸く地元の方々の笑顔に触れ、村人との心通う交流もお楽しみください。

トランシルバニア地方の個性的な町や
見どころを巡ります

カルパチア山脈に囲まれたトランシルバニア地方には、ドイツ人が入植していたこともあり、その景観は他の東欧の町々とは大きく異なります。中世ヨーロッパの物語に迷い込んだかのような町並みが残るシギショアラでは14世紀の時計塔や丘の上の教会などを見学しながらの散策にご案内します。また、ドラキュ



中世の町並みが今なお残るシギショアラ（イメージ）



世界遺産プレジューメールの要塞教会（イメージ）

ラのモデルとなった15世紀に実在したヴラド・ツェペシュ公ゆかりのプラン城、世界遺産のプレジューメールの要塞教会を訪ねます。

ドラキュラの生家で味わう
名物メニュー

ブラム・ストーカーの小説『吸血鬼ドラキュラ』のモデルとなっているワルキア公ヴラド・ツェペシュは、15世紀に実在した人物で、オスマン帝国のメフメト2世の兵を撤退させワルキア公国を守ったことから、ルーマニアでは英雄とされています。現在、シギショアラにある彼の生家は「ドラキュラの家」という名前のレストランに。ツアーではランチタイムに訪問し、ドラキュラにちなんだメニューをご賞味いただきます。



「ドラキュラの内臓」（バプリカの肉詰め）添乗員撮影

古都ヴェリコ・タルノヴォの職人街と
オスマン帝国時代の面影残るアルバナシ村も訪問

ヴェリコ・タルノヴォは12～14世紀に「第二次ブルガリア帝国」の都が置かれた町であり、当時の王宮や城壁がツァラベツの丘に残されています。旧市街の中心には数百年続く職人街チャルシュがあり、いまでも小さな工房で陶器や金属細工、お菓子作りなどが行われています。また、近郊のオスマン帝国時代の家並みが数多く残るアルバナシ村を訪ねます。村の散策とともに、教会で賛美歌をお聴きいただきます(注)。



城壁や王宮跡が残るヴェリコ・タルノヴォのツァラベツの丘(イメージ)



ヴェリコ・タルノヴォの旧市街(イメージ)



アルバナシ村の素朴な家並み(イメージ)

リラの僧院をじっくり訪問 外壁に残る見事な壁画を満喫

リラの僧院は、500年間に及んだオスマン帝国の支配下においても伝統と文化が守り抜かれた場所です。僧院の内部だけではなく、外壁にも見る者を圧倒する色鮮やかなフレスコ画が残っています。



山あいに佇むブルガリア正教最大の修道院、リラの僧院



壁面を埋め尽くす色鮮やかなリラの僧院のフレスコ画

「ヨーロッパの美しい村30選」
田舎情緒溢れるコプリフシュティツァ村

コプリフシュティツァ村は、19世紀に交通の要所として発展した商人の村。同時期に盛り上がりを見せていたブルガリア民族復興の影響を受け、貴族たちによって民族復興様式と呼ばれる豪邸が次々に建てられました。素朴な町に洗練された豪邸が並ぶコプリフシュティツァ村は、のちにブルガリア初の美術館都市を宣言することとなります。



コプリフシュティツァ村の伝統的な家屋 ©Christine und Hagen Graf



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EC037Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 5月26日(火)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,348,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：関西空港～イスタンブール～ソフィア／ブカレスト～イスタンブール～関西空港間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥64,000：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発→	深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04:55着 イスタンブール07:20発→ ソフィア08:35着	航空機を乗り換え、ソフィアへ。 着後、ソフィアの観光。●アレクサンドル・ネフスキー寺院や7世紀からの歴史を持つ●聖ソフィア教会を観光します。 午後、ホテルへ。	【2連泊】(ソフィア泊) 機昼夕
3	ソフィア ㊦ (リラの僧院)	午前、㊦●リラの僧院を見学します。 午後、ソフィア郊外のヴィトシヤ山麓にある㊦●ボヤナ教会を訪れ、13世紀半ばに描かれたフレスコ画、及び●国立歴史博物館を見学します。	(ソフィア泊) 朝昼夕
4	ソフィア09:00発 ㊦ コプリフシュティツァ ㊦ プロブディフ17:30着	午前、村全体が美術館のようなコプリフシュティツァ村へ。村の散策に加え、ヨーグルト作りもご覧いただけます。 その後、プロブディフへ。	【3連泊】(プロブディフ泊) 朝昼夕
5	プロブディフ ㊦ (カルロヴォ村のバラ祭り、カザンラク)	朝、バラ祭りでにぎわうカルロヴォ村へ。バラ農園を訪れ、バラ摘み体験をお楽しみください。 午後、カザンラクへ。㊦●トラキア人の墓のレプリカを見学します。その後、プロブディフへ戻ります。	(プロブディフ泊) 朝昼夕
6	プロブディフ	午前、ブルガリアではリラの僧院と双壁を成す僧院として知られる●パチコヴォ修道院を訪れます。 その後、プロブディフ旧市街の散策。●古代ローマの円形劇場、●民俗博物館を見学。	(プロブディフ泊) 朝昼夕
7	プロブディフ08:30発 ㊦ アルバナシ村 ㊦ ヴェリコ・タルノヴォ17:30着	午前、古くからの民家が数多く残るアルバナシ村を訪ねます。教会にて賛美歌をお聴きいただきます。(注) 午後、古都ヴェリコ・タルノヴォの観光。ツァラベツの丘からの眺めを楽しんだ後、旧市街の職人通りの散策。	(ヴェリコ・タルノヴォ泊) 朝昼夕
8	ヴェリコ・タルノヴォ08:00発 ㊦ ドナウ川の国境 ㊦ ブカレスト ㊦ ブラショフ18:00着	午前、国境でもあるドナウ川を渡し、ルーマニアに入国し、ブカレストへ。 着後、ブカレストの簡単な市内散策と昼食。 その後、ブラショフへ。	【2連泊】(ブラショフ泊) 朝昼夕
9	ブラショフ ㊦ (プレジューメル、シギショアラ)	午前、㊦●プレジューメールの要塞教会を見学。 その後、ドラキュラのモデルとなったヴラド・ツェペシュの出生地、シギショアラの㊦歴史地区の観光。○時計塔、○丘の上の教会などへご案内します。昼食は「ドラキュラの生家」にて、ドラキュラに因んだ名物メニューをお召し上がりください。 夕刻、ブラショフに戻り、●黒の教会を見学します。	(ブラショフ泊) 朝昼夕
10	ブラショフ ㊦プラン城 ㊦ シナイア ㊦ ブカレスト21:45発→ イスタンブール23:15着	午前、ドラキュラ城のモデルにもなった●プラン城へ。 午後、シナイアに向かい、●シナイア僧院を訪ねます。 夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) 朝昼機
11	イスタンブール02:10発→ 関西空港19:00着	着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着後、解散。	機機 □

(注) 急な宗教行事等によりご案内できない場合もございます。予めご了承ください。また、ヴェリコ・タルノヴォの教会でご案内する場合もございます。
お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見聞き2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル

- ソフィア：ホテル・アネル
- プロブディフ：ダブル・ツリー・バイ・ヒルトン・プロブディフ・センター
- ヴェリコ・タルノヴォ：ヤントラ・グランド・ホテル
- ブラショフ：テレフェリック・グランド・ホテル

※バススタッフ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

絶景ルートを走り、迫力の景観を楽しむ

古都ベルゲンと

ノルウェー南部フィヨルドの旅

10日間



木造建築が立ち並ぶブリッゲン（旧港）（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ノルウェー南部にある絶景ルートにご案内します

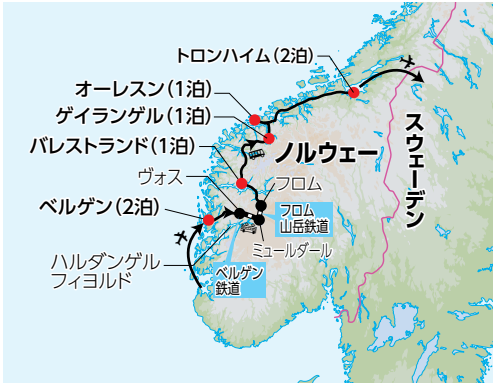
初夏のノルウェー南部では、緑豊かな山々と青々としたフィヨルドの美しいコントラストを楽しむことができます。険しい山々と深い谷が織りなす壮大な景観や、色とりどりの野花が山肌を彩る様子が広がります。そのダイナミックな自然を存分にお楽しみいただけるよう、鉄道やフェリーを利用し、また絶景ルートのドライブなども組み込んで、様々な角度からご案内いたします。

【絶景ルート①】アトランティック・オーシャン・ロード

小さな島を結ぶ8つの橋が架かり、ダイナミックな景観が楽しめます。うねるように島と島をつなぐ橋が印象的で、2006年には英・ガーディアン紙で「世界最高のドライビングロード」と称されました。



小さな島々を8つの橋がつなぐ、アトランティック・オーシャン・ロード（イメージ）



ツアープランナーより

切り立った山々と海が入り混じった独特の地形が広がるフィヨルドの美しさとその壮大さは、自然景観が美しい北欧の中でも、特筆すべき景観でしょう。目の前いっぱいに広がる壮大な景色を十分に味わっていただく為に、フィヨルドを目の前にするホテルが確保できた日に合わせて設定しました。また、様々な角度からノルウェーの大自然をお楽しみいただけるよう、ルートにもこだわり、フェリーでのフィヨルドクルーズだけではなく、バスで巡るトロルの道やアトランティック・オーシャン・ロードなど絶景ドライブも組み込みました。自然だけではなく、可愛らしいカラフルな木造建築が立ち並ぶベルゲンや、古都風情が残り北欧最大のゴシック教会があるトロンハイムなど魅力的な町での連泊も組み込みました。初夏の爽やかなノルウェーを存分にお楽しみください。

【絶景ルート②】トロルの梯子道

「トロルの梯子道」という意味のトロルスティーゲン。展望台からは、急勾配の斜面に刻まれた11のヘアピンカーブを持つ道路と、氷河によって浸食された壮大なU字谷が眼下に広がります。



トロルスティーゲン U字谷の絶景につづら折れのヘアピンカーブが続きます（イメージ）

ノルウェーが誇る景勝鉄道に乗車。
車窓から大自然を満喫します

人気景勝鉄道に乗ってノルウェーの大自然を味わいます。まずはヴォスからミュールダールまで「ベルゲン鉄道」を利用し、山々を望む高原を駆け抜けます。そして鉄道を乗り換え、「フロム鉄道」にて急勾配を駆け下り、山岳地帯からフィヨルドへ入っていきます。大自然の中を駆け抜ける鉄道乗車体験もお楽しみください。



川の横を走るベルゲン鉄道（イメージ）

古都ベルゲンに2連泊します

ベルゲンの町は、歴史と文化が息づく魅力的な場所です。特にブリッゲン地区は、ユネスコ世界遺産に登録されており、カラフルな木造建築が並び美しい町並みが特徴的です。中世のハンザ同盟時代の面影を残すこのエリアの散策へご案内します。また、ノルウェーを代表する作曲家グリーグが晩年を過ごした郊外の家にも足を延ばします。



ノルウェーを代表する作曲家、グリーグ晩年の家



ご希望の方はケーブルカーでフロイエン山へご案内します（イメージ）

ノルウェー王国最初の首都トロンハイムにも連泊

997年にオーラヴ王によって、ノルウェー王国の首都として創建された町ニーダロス（現トロンハイム）は、キリスト教を受け入れた王のもと、北ヨーロッパにおいての中心地として発展しました。現在でも残る11世紀のニーダロス大聖堂は、北欧最大のゴシック建築であり、往時の繁栄を偲ばせます。町を見下ろすクリスチャン要塞からの景色や可愛らしい

カラフルな家並みが続く町の散策もお楽しみください。



荘厳なゴシック様式のニーダロス大聖堂



フィヨルドを楽しむ立地のホテルを選びました

切り立った岩壁、無数の滝など、迫力あるフィヨルドとして知られるゲイランゲルフィヨルド。フィヨルドを正面に望んで建つのがユニオンホテルで、その奥行を感じられるのが最大の魅力です。



ゲイランゲルフィヨルドと両岸に聳える山が織り成す絶景（イメージ）
（※赤丸内の建物がご宿泊いただくホテル・ユニオンです）

- ベルゲン：ラディソン・ブリュ・ロイヤル・ベルゲン
- バレストランド：クヴィクネスホテル
- ゲイランゲル：ホテル・ユニオン・ゲイランゲル
- オーレスン：（5/27発）スカンディック・パークン、（6/26発）クオリティホテル・オーレスン
- トロンハイム：（5/27発）ブリタニアホテル、（6/26発）ラディソン・ブリュ・ロイヤル・ガーデン・トロンハイム

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：フィンエアー

ツアーコード：EN192Q

集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】			
5月27日(水)	エコノミークラス利用	プレミアムエコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
	¥868,000	¥1,108,000	¥1,518,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥145,000にて承ります)			
6月26日(金)	エコノミークラス利用	プレミアムエコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
	¥888,000	¥1,128,000	¥1,538,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥165,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥59,800：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22：25発➔	深夜、フィンエアーにてヘルシンキへ。	（機中泊） ☐ ☐ 機
2	ヘルシンキ05：30着 ヘルシンキ08：10発➔ ベルゲン10：05着	航空機を乗り換え、ハンザ同盟の都市ベルゲンへ。着後、ベルゲンの観光。郊外にある作曲家●グリーグの家へご案内します。夕刻、ホテルにチェックイン。	【2連泊】（ベルゲン泊） ☐ 機 昼 夕
3	ベルゲン	午前、ベルゲンの観光。木造建築が立ち並ぶブリッゲン（旧港）地区や、●コーデー・ベルゲン美術館を訪れ、ムンクの作品などをご覧ください。新鮮な魚が並び市場も訪れます。昼食は、シーフードをご用意しました。午後、自由行動。ご希望の方は添乗員がケーブルカーでフロイエン山にご案内します（ご実費）。	（ベルゲン泊） ☐ 朝 昼 夕
4	ベルゲン07：30発 ➡ ヴォス ➡ ミュールダール ➡ フロム ➡ グドヴァンゲン ➡ バレストランド19：30着	午前、バスにてヴォスへ。ヴォスからベルゲン鉄道にてミュールダールへ。その後フロム鉄道にてフロムへ向かいます。午後、フェリーに乗船。●ネーロフィヨルドの絶景クルーズをお楽しみください。その後、バレストランドへ。	（バレストランド泊） ☐ 朝 昼 夕
5	バレストランド08：00発 ➡ ゲイランゲル18：30着	午前、バレストランドより〇オルデンの谷へ。途中、トロル車に乗って〇プリクスダル氷河に立ち寄ります。午後、フェリーで〇ゲイランゲルフィヨルドを渡り、ゲイランゲルへ。宿泊はフィヨルドの前にあるホテル「ユニオン」にて。	（ゲイランゲル泊） ☐ 朝 昼 夕
6	ゲイランゲル08：00発 ➡ オーレスン18：00着	午前、バスにてゲイランゲルフィヨルドの絶景を楽しむ〇ダルスニッパ展望台（注）に立ち寄ります。その後、つづら折りの絶景ルート、●トロルの梯子道を走り〇トロルスティーゲン展望台、垂直の岸壁トロルウォールにて写真スポットをし、オーレスンへ向かいます。	（オーレスン泊） ☐ 朝 昼 夕
7	オーレスン08：00発 ➡ トロンハイム18：00着	バスにてトロンハイムへ。8つの橋を渡りながら島々を結ぶ●アトランティック・オーシャン・ロードをドライブ。夕刻、トロンハイムに到着。	【2連泊】（トロンハイム泊） ☐ 朝 昼 夕
8	トロンハイム	朝、静かなトロンハイムの町並みの散歩へご案内します。午前、トロンハイムの観光。北欧最大のゴシック様式教会●●ニーダロス大聖堂や17世紀に建てられた〇クリスチャン要塞を見学します。午後、自由行動です。	（トロンハイム泊） ☐ 朝 夕
9	トロンハイム09：05発➔ ヘルシンキ12：05着 ヘルシンキ17：45発➔	午前、航空機にてヘルシンキへ向かいます。着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	（機中泊） ☐ 朝 夕 機
10	関西空港12：35着	午後、関西空港に到着後、解散。	☐ 機 夕 夕

（注）道路の開通状況によってはご案内できない場合もございます。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックススタイル等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上を含む3ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方ではこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいませよう、お願いします。



峡谷を駆け抜けるフロム鉄道（イメージ） ©Morten Rakke スカンジナビア政府観光局

モンブラン・マッターホルン越え イタリアンアルプスとオルタ湖畔の旅 10日間



フランスとイタリアを結ぶ三連ゴンドラ（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

【アルプス越え①:モンブラン・アルプス国境越え】 三連ゴンドラから望む圧巻の景色（フランス～イタリア）

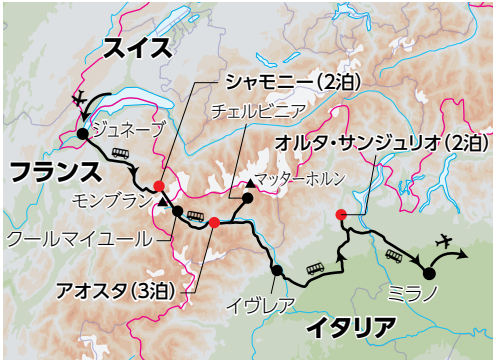
シャモニーから標高3,842mのエギーユ・デュ・ミディ展望台へ上り、そこから三連のゴンドラに乗って国境を越えてイタリア側のエルブロンネ展望台への空中散歩。優美なモンブランやグランド・ジョラス、眼下には大迫力の氷河やクレパスなど、標高3,000メートルを超える視点からのパノラマをお楽しみいただけます。



エギーユ・デュ・ミディ展望台からはモンブランを間近に望みます（イメージ）



フランスとイタリアを結ぶ三連ゴンドラ(イメージ)



ツアープランナーより

フランスとイタリアにまたがるヨーロッパアルプスの最高峰モンブランと、イタリアとスイスの国境に聳えるマッターホルン。絶景が広がる2つの名峰の間近に迫り、それぞれ空中での国境越えも体験いただきます。2023年7月に開通したロープウェイ「マッターホルン・アルパイン・クロッシング」乗車や、ラーゴ・ブルーでは「逆さチェルビーノ(マッターホルン)」をご覧ください。イタリアのチェルビニアから見上げるマッターホルンの雄姿など、さまざまな角度から名峰マッターホルンをご覧ください。また、古都アオスタに3連泊し、イタリア最高峰グランパラディーゾを望むコーニュに出かけるなど、イタリアンアルプスを心ゆくまで満喫します。旅の締めくくりはオルタ湖畔の町オルタ・サン・ジュリオに2連泊し、湖畔の町でのんびりお過ごしください。

【アルプス越え②:マッターホルン・アルプス国境越え】 2023年オープンのロープウェイで空中散歩（イタリア～スイス）

イタリアのチェルビニアからゴンドラを乗り継いでスイスとの国境の峠にあるプラト・ローザへ。更に2023年7月に完成した国境と山を越えて行き来するロープウェイ「マッターホルン・アルパイン・クロッシング」(グレーシャーライドⅡ)で標高3,480mのテスト・グリジア駅(イタリア)から、標高3,883mのマッターホルン・グレーシャー・パラダイス駅(スイス)へ。マッターホルンを眺めながら

ヨーロッパ最高地点を結ぶ夢の空中散歩をお楽しみください。



大迫力の「マッターホルン・アルパイン・クロッシング」(イメージ)
写真提供: ツェルマツ観光局 金子様



ゴンドラからはマッターホルンなどアルプスの峰々が見渡せます（イメージ） 写真提供: ツェルマツ観光局 金子様

イタリア側から見るマッターホルンは迫力満点

スイスでもっとも有名な山マッターホルンは、スイスとイタリアにまたがり、イタリア側ではモンテ・チェルビーノと呼ばれています。名前も変われば見える姿もまるで異なり、これが同じ山なのかと思うくらい表情が異なりますが、その存在感は抜

群です。ごつごつとした稜線はかつて「魔の白いピラミッド」と呼ばれ、簡単に人々を寄せ付けない迫力があります。チェルビニアを訪れる途中、天気が良ければ逆さチェルビーノ(マッターホルン)が見えるラーゴ・ブルーも訪ねます。



チェルビニアの町（イメージ）



ラーゴ・ブルー（イメージ）

「アルプスのローマ」と称される古都アオスタに3連泊

アウグストゥス帝の時代に遡る古代ローマ起源の都市アオスタは、フランスやスイスへ抜ける戦略的拠点としてローマ帝国が重要視していた町でした。その遺構は現在にも残り、小さな町の中で古代劇場跡や凱旋門が人々の生活と共存しています。パステルカラーの建物が並び、木彫りの工芸品や名産のチーズが並び

お店を覗きながら歩くのが楽しい町です。



アオスタの街並み（イメージ）

グランパラディーゾ国立公園に佇む村コーニュにもご案内

アオスタは周辺の山々へのバス交通網が充実しており、滞在中には公共バスを利用してイタリア最高峰グランパラディーゾを望み、いくつかの集落が集まる静かで美しい谷間の村、コーニュへの日帰り旅行にご案内します。雄大な景色と爽やかな風を求める避暑客に人気の村で、周辺の散策を楽しめます。



グランパラディーゾを望むコーニュの村(イメージ)

オルタ湖に佇む美しい町、オルタ・サン・ジュリオに2連泊

イタリア北部の大きな湖がリゾートの賑わいを見せる陰で、静かな落ち着きのある雰囲気を楽しめるのがオルタ湖です。湖畔のオルタ・サン・

ジュリオは「イタリアの最も美しい町」のひとつ。滞在中には、湖に浮かぶ小さな修道院の島へボートでご案内します。



オルタ湖に浮かぶサン・ジュリオ島（イメージ）

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空		ツアーコード：EW104Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 6月23日(火)、7月14日(火)		エコノミークラス利用 ¥865,000	ビジネスクラス利用 ¥1,515,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥165,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間 (関空～中東主要都市～ジュネーブ／ミラノ～中東主要都市～関空に適用)			
燃油サーチャージ別途目安：¥65,000：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22：10発	深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04：55着 イスタンブール07：25発 ジュネーブ09：35着 シャモニー	着後、航空機を乗り換え、ジュネーブへ。 着後、専用バスにてモンブランの麓に位置する山岳リゾート、シャモニーへ。	【2連泊】(シャモニー泊) 機□夕
3	シャモニー (モンタンペール)	午前、登山鉄道にてモンタンペール駅へ。駅前の展望台から グラントジョラス北壁 や メル・ド・グラース氷河 を眺めることができます。 午後、自由行動。ご希望の方はロープウェイを利用してプレヴァン展望台へご案内します。	(シャモニー泊) 朝□□
4	シャモニー 09：00発 エギーユ・デュ・ミディ展望台 エルブロンネ展望台 クールマイユール アオスタ17：00着	午前、ロープウェイを乗り継いで、【 アルプス越え①:モンブラン・アルプス国境越え 】へ。(注1)天候次第ですが、エギーユ・デュ・ミディ展望台からは、モンブランを間近にご覧いただけます。2つの氷河の真上を3両連結のロープウェイで横切り、イタリア側へ。エルブロンネ展望台を訪れます。(注2) その後、ロープウェイにてクールマイユールに向かい、専用バスにてアオスタへ。	【3連泊】(アオスタ泊) 朝昼夕
5	アオスタ (ラーゴ・ブルー) (チェルビニア) (プラト・ローザ) (マッターホルン・グレーシャー・パラダイス)	本日は【 アルプス越え②:マッターホルン・アルプス国境越え 】へ。午前、専用バスにてアオスタ谷を通り、チェルビニアへ。ラーゴ・ブルーに立ち寄り、“逆さチェルビーノ(マッターホルン)”の景観を楽しみます。(注2) その後、チェルビニアからゴンドラを乗り継いでスイスとの国境の峠、プラト・ローザ(3,480m)へ。モンテ・チェルビーノの景観とモンテ・ローザ山群をご覧ください。(注3) 更に2023年に開通したアルパイン・クロッシングにてマッターホルン・グレーシャー・パラダイスも訪れます。 夕刻、アオスタに戻ります。	(アオスタ泊) 朝昼□
6	アオスタ(コーニュ)	午前、公共バスにてグラン・パラディーゾ国立公園の村、 コーニュ へ。 午後、公共バスにてアオスタに戻ります。	(アオスタ泊) 朝昼夕
7	アオスタ10：00発 イヴレア オルタ湖16：00着	午前、専用バスにてイヴレアへ。 着後、 イヴレアの散策 と昼食。その後、オルタ湖畔のオルタ・サン・ジュリオへ。	【2連泊】(オルタ・サン・ジュリオ泊) 朝昼夕
8	オルタ湖 (サン・ジュリオ島)	午前、船で サン・ジュリオ島 を訪れ、散策。 午後、自由行動。	(オルタ・サン・ジュリオ泊) 朝□夕
9	オルタ湖 ミラノ19：10発 イスタンブール23：10着	午前、出発までゆっくりお過ごしください。 午後、バスにてミラノ/空港へ。 夜、航空機にて、イスタンブールへ。	(機中泊) 朝□機
10	イスタンブール02：10発 関西空港18：55着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 関西空港に到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)悪天候によりロープウェイが運行されない場合は、専用バスにてアオスタへ向かいます。また、状況により前日にご案内する可能性もあります。
(注2)天候によりご覧いただけない場合がございます。
(注3)悪天候によりロープウェイが運行されない場合は、ロープウェイ代を返金します。

〇お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食4回、夕食5回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページを含む3ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。
ご宿泊ホテル
■ シャモニー：シャレー・ホテル・ル・ブリューレ ■ アオスタ：ドゥーカ・ダオスタ ■ オルタ・サン・ジュリオ：ホテル・サン・ロッコ
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

歴史溢れる世界遺産の街々で過ごすゆとりの旅

カスティーリャ・イ・レオン州の街々とサラマンカの旅 10日間



トルメス川対岸から望むサラマンカ旧市街。スペイン美術史の見本とも称されるサラマンカ大聖堂が聳えます

ここに注目。旅のポイント

カスティーリャ・イ・レオン州の歴史に彩られた世界遺産の街々
ゆったり連泊滞在をおすすめしたい5つのポイント

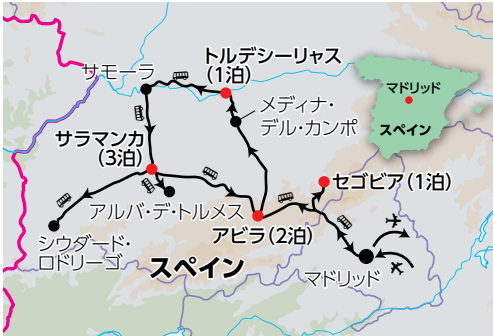
- 中世の佇まいが存分に残されていて街歩きが楽しい
- 旧市街の絶好の立地に快適なホテルやパラドールがある
- ワインや生ハム、タパス、手軽に美味しい食事が楽しめる
- 近郊に訪ねてみたい美しい街々がある
- からりとした過ごしやすい気候。

カスティーリャ・イ・レオン州はどんなところ？

国土の20%を占めるスペイン最大の州。歴史的にみるとカスティーリャ王国とレオン王国、中世スペイン史の中心的な二大王国がひとつになったため、文化、学問において高いレベルの街が多いのが特徴です。学問の都サラマンカ、中世城郭都市アビラ、ローマ時代の水道橋が残るセゴビアなど、スペインでも有数の世界遺産都市があるのもこの州です。街そのものが世界遺産に登録されていることもあり、建物の高さ、ひとつひとつの路地や標識まで統一感があり景観が保たれています。



現存するヨーロッパの大学としてはボローニャ、オックスフォードに次いで3番目に古いサラマンカ大学。現在もなおサラマンカは学問の都として美しい佇まいを残しています



ツアープランナーより

スペイン北西部にある最大の州カスティーリャ・イ・レオン州。スペインで最もスペインらしい州とも言われ、決して観光地化されすぎずに郷土色が大切に守られ、人もとても温かいです。2024年6月に社員が現地へ視察に行き、学問の都サラマンカや中世城郭都市アビラなど歴史と品格ある街を選び、ルートを決めてまいりました。アビラとトルデシーリャスではパラドール宿泊、サラマンカのホテルは旧市街の絶好の立地です。特にサラマンカは3連泊いたしますので、中世より学問の都として栄えた世界遺産都市の魅力を存分にお楽しみください。スペインらしいからりとした陽気の春と秋の出発日を設けております。自信を持ってお勧めしたいスペインの旅。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

中世より学問の都として栄えたサラマンカには3連泊

旅の最後を締めくくるのはトルメス川のほとり、学問の都サラマンカ。「知を欲するものはサラマンカへ行け」と称されるほど、中世より時代をリードしてきた街です。歴史を重ねた壮麗なゴシックからバロックの建築群。街の中心はスペインで最も美しいとされるマヨール広場、サラマンカ大聖堂、サラマンカ大学です。今回は旧市街の大聖堂にも程近いホテルを3連泊にて確保しました。

サラマンカの街歩きなども存分にお楽しみいただけます。



街の至るところに建つ大学の校舎が歴史を感じさせます



スペインで最も美しいとされるマヨール広場は夜のライトアップもおすすめ

美しき完全城郭都市アビラでは城壁内に宿泊

88の塔と9つの城門から成る城壁は全長2.5キロ。完全なる城郭都市はヨーロッパでも数えるほど貴重な存在と言えます。この街を訪れたなら是非とも城壁ウォークを楽しみましょう。最も高い部分から旧市街を見下ろせば、まるで中世世界の玉手箱のような街並みを見ることができます。また、城門を一步くぐれば石畳の路地と貴族の宮殿、中世と変わらぬ街並みに現代の生活が見事に調和した

アビラならではの空間に驚かされます。今回は城壁内のパラドールに宿泊ですので、歴史を感じながらの滞在をお楽しみください。



城壁内にあるパラドールに宿泊



88の塔と9つの城門からなる城壁、中世城郭都市アビラの全景(イメージ)

カスティーリャ・イ・レオン州のガストロノミーを楽しむ

伝統的な調理法をベースに、カスティーリャ・イ・レオン州では、豊かな伝統と質の高い食材を活かしながら発展させたモダンな料理も楽しませてくれます。また、ルエダ(白)、リベラ・デル・ドゥエロ(赤)といったスペインを代表するワイン産地があり、良質なワインが手軽に楽しめます。



サラマンカ最後の夜にご案内するレストランのオーナーとスタッフ(視察時撮影:イメージ)



良質な生ハムをぜひご賞味ください(視察時撮影:イメージ)

アビラとトルデシーリャス、2つのパラドールに宿泊。

■ **アビラ：パラドール・デ・アビラ**
城壁内の絶好の立地に建つパラドール。貴族の邸宅を改装し、木のぬくもりとモダンな内装で非常に綺麗な造りのパラドールです。暖炉のある落ち着いたサロンがあり、ガラス戸に囲まれた小さな中庭を望むことができます。
パラドール内のレストラン(イメージ)



■ **トルデシーリャス：パラドール・デル・トルデシーリャス**
松林と緑の芝生に囲まれた閑静な地に建つパラドール。上品な邸宅風の造りで、館内はカスティーリャ風の内装で、大きな窓から明るい光が射し込むレストランもあり、全体的に明るく穏やかな雰囲気です。
客室(イメージ)



■ **セゴビア：ユーロスターズ・プラサ・アクエドクト**
水道橋のすぐ近くに位置するホテルです。
■ **サラマンカ：NH・コレクシオン・サラマンカ・パラシオ・デ・カスティーリャノス**
大聖堂まで徒歩5分、サン・エステバン修道院はすぐ目の前。旧市街内の中心に位置する16世紀の宮殿を改装したホテルです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空		ツアーコード：EU596Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 4月13日(月)、9月28日(月)		エコノミークラス利用 ¥678,000	ビジネスクラス利用 ¥1,328,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥85,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：全区間(関空～中東主要都市～マドリッド間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:10発→	深夜、関西空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04:55着 イスタンブール07:00発→ マドリッド10:30着 セゴビア16:00着	航空機を乗り換え、スペインのマドリッドへ。 着後、ローマ時代の水道橋が残る セゴビア へ。● アルカサルを見学 します。	(セゴビア泊) 機昼夕
3	セゴビア14:00発 アビラ15:30着	午前、 セゴビアの旧市街を散策 。 午後、中世城郭都市アビラに向かいます。 ご宿泊はアビラのパラドールにて。	【2連泊](アビラ:パラドール泊) 朝昼夕
4	アビラ	午前、 アビラ旧市街の徒歩散策 。● サンタ・テレサ修道院 、堅牢な城門○ サン・ヴィセンテ門 、○ アルカサル門 、● 大聖堂 へご案内します。 昼食は城壁内のレストラン「ホテル・プレジデンテ」にて 。地元の名な食材を利用したメニューをお楽しみください。 午後、自由行動。ご希望の方は城壁ウォーキングにご案内します。夜、ご希望の方は、ライトアップされた城壁を望む「クアトロ・ポステス」から望みます。	(アビラ:パラドール泊) 朝昼□
5	アビラ09:00発 メディナ・デル・カンポ トルデシーリャス17:00着	午前、トルデシーリャスへ。途中、歴史ある町 メディナ・デル・カンポ に立ち寄り、● イザベル女王遺言の家 を見学。その後、スペイン有数のワイン産地リベラデル・ドゥエロ地方のワイナリーを訪れます。 夕刻、 トルデシーリャスのパラドールにチェックイン 。 夕食はパラドールにてお召し上がりください。	(トルデシーリャス:パラドール泊) 朝昼夕
6	トルデシーリャス09:00発 サモラ サラマンカ16:30着	午前、ドゥエロ川に面し、巡礼路と銀の道の中継点として栄えた サモラ旧市街 を訪ねます。ロマネスクの宝石と称される● サモラ大聖堂 を見学します。 昼食はサモラの郷土料理をご用意しました。 夕刻、 学問の都サラマンカ へ。旧市街に位置するホテルにチェックイン。 夜、中世より続く学生たちによる弾き語り フォルクローレ「トゥナバンド」 による プライベート演奏 をお楽しみください。	【3連泊](サラマンカ泊) 朝昼夕
7	サラマンカ	午前、 アビラ旧市街の徒歩散策 。ヨーロッパで2番目に古い歴史を持つ サラマンカ大学 へ。16世紀から今なお使われている講堂を見学します。● 新旧カテドラル 、● サンエステバン修道院 、スペインで最も美しいと言われる○ マヨール広場 、● サラマンカ大学日西文化センター (注)へご案内します。その後、自由行動。	(サラマンカ泊) 朝□□
8	サラマンカ (アルバ・デル・トルメス) (シウダード・ロドリゴ)	午前、サラマンカ郊外の美しい町、 アルバ・デル・トルメス へ。16世紀のフレスコ画が近年発見された● アルバ侯爵の宮殿 やサンタ・テレサが眠る● アムンシアシオン教会 などを見学します。 午後、ポルトガル国境にも近い、 スペインの美しい村にも登録されているシウダード・ロドリゴ へ。 夕食は、マヨール広場にも近い「オリゲン」にて、モダンスペイン料理をお召し上がりください。	(サラマンカ泊) 朝昼夕
9	サラマンカ10:00発 マドリッド18:25発→ イスタンブール23:40着	午前、マドリッドへ向かいます。 夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝□機
10	イスタンブール02:10発→ 関西空港18:50着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は、関西空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注)サラマンカ大学日西文化センターは大学行事などの都合により入場できない場合がございます。お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

● **ご旅行条件とご注意**
■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食7回、昼食6回、夕食5回 ■ 添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■ バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■ バスポート査証未使用欄：見開き1ページ以上必要 ■ その他：ETIAS(欧州渡航情報認証システム)に關して【無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航(入国および乗り継ぎ)をする場合、オンラインにてETIAS(欧州渡航情報認証システム)の事前申請・許可が2026年第4四半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です(2025年9月現在)。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。 https://travel-europe.europa.eu/etias ■ 国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

フィンエアー利用　ポーランド湖水地方も訪ねる

バルト三国とポーランド北部の旅

11日間



ポーランド　ミコワイキ（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

カラフルな家が建ち並ぶハンザ都市グダニスク

ヴィスワ川がバルト海へと注ぐデルタ地方に位置するグダニスクは、特にバルト海沿岸で産する琥珀の取引で富を築き、14～15世紀にはハンザ同盟を代表する都市のひとつとして黄金期を迎えました。大戦後に資料を基に完全に再建された旧市街には、往時を偲ばせる建物が並び、運河沿いに浮かぶ木造船や荷揚げ用クレーンなど、ハンザの港町の空気を感じられます。夜になると運河

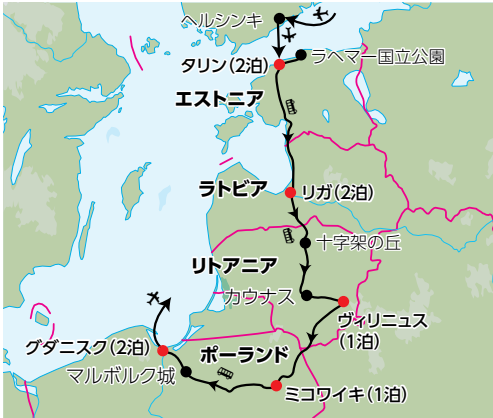
沿いに明かりが灯り、昼間とは違った顔を見せます。



ハンザ同盟屈指の都市グダニスクに連泊（イメージ）



明かりが灯った夜の運河沿い散策もおおすすめです（イメージ）



ツアープランナーより

中世ヨーロッパと聞くと貴族・王族世界を思い浮かべますが、中世以降に交易の主役を担っていたのは商人達。特にバルト海・北海の沿岸都市が結びついたハンザ同盟は、多くの都市と人々を結び付け、それまでに無かった市民階級と市民文化を生み出す原動力となります。今回訪ねるタリン、リガ、ヴィリニウス、そしてグダニスクはいずれもハンザ同盟の街。各都市を一度に訪ねることで、中世以来独自の発展を遂げた、それぞれの国の違い、そして共通する都市商人の気風が感じられることでしょう。また、陸路で移動することで、国立公園や湖水地方など訪れる機会の少ない美しい自然景観にも触れていただきます。バルト海沿岸の美しい街と大自然をお楽しみください。

ポーランド北部の湖水地方、ミコワイキへ

ポーランド北東部、千の湖が広がるマズーリ湖水地方の中心地ミコワイキを訪れます。ミコワイキは中世に湖と運河の水路を通じて物資がグダニスクへと運ばれ、バルト海交易を陰で支えました。現在はリゾート地として人気で、セイラーズビレッジではヨットや湖上クルーズが楽しめ、観光客で賑わっています。美しい景色を楽しみながら湖沿いを散策した

り、運河にかかる古い橋など歴史的な見どころもお楽しみください。



湖水地方の中心地ミコワイキ（イメージ）



ヨットが並び、カフェやレストランが点在しているセイラーズビレッジを散策します（イメージ）

ドイツ騎士団の城　マルボルク城

ポーランド北部はドイツの騎士団が東方進出していった歴史を持つ地域。グダニスク近郊のマルボルク城もその一つです。13世紀に創建され、騎士団の城らしく強固で重厚感のある造りになっています。



マルボルク城も訪ねます（イメージ）

バルト三国の首都に宿泊、3か国の違いをお楽しみください

バルト三国は一括りにされがちですが、それぞれの歴史、文化、民族の違いは訪れてみて初めて実感できます。3か国の首都に宿泊し、世界遺産に登録された旧市街をのんび

りと歩き、その違いを味わってください。連泊するタリンとリガでは自由時間も設けておりますので、各都市の魅力を存分に満喫できます。

【エストニア】　タリン

13世紀から15世紀にかけてハンザ同盟都市として栄えたタリン。世界遺産のタリン歴史地区(旧市街)は当時の古い佇まいを残しています。建物や小路はどこを撮っても絵になり、写真がお好きな方にもぴったりです。観光客が少ない時間帯の散歩は宿泊者の特権です。



タリンの旧市街は気ままに歩いて楽しんでください（イメージ）

【ラトビア】　リガ

「バルトのバリ」と呼ばれるリガ。旧市街にはドイツの影響を受けたゴシック様式の重厚な建物が建ち並びます。一方、新市街にはアールヌーボー様式の建築を見ることもできます。ヨーロッパ有数の建築群を眺めながら、ゆっくりと散策を楽しみます。



リガは一つ一つの建物が興味深い

【リトアニア】　ヴィリニウス

バルト三国の中でもドイツや北欧の影響を受けなかったヴィリニウスは、他の町とは異なり、緩やかな曲線を描いたバロック様式の町並みが特徴です。ヨーロッパ最大規模の旧市街を誇ります。



ヴィリニウス大聖堂へ続く大通り（イメージ）

ラヘマー国立公園で散策を楽しみます（エストニア）

「エストニアの自然のすべてがある」と称されるラヘマー国立公園。7万ヘクタール以上の面積を持ち、森と川、湿原などあらゆる自然の造形美を見ることができます。木道が敷かれた湿原の散策にご案内します。



湿原を歩いて景色を楽しみます（イメージ）

利用予定航空会社：フィンエアー		ツアーコード：UB031Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 5月26日(火)、10月6日(火)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,348,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥125,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥59,800／10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22：25発➔	深夜、関西空港よりフィンエアーにてヘルシンキへ。	（機中泊） ☐ ☐ 機
2	ヘルシンキ05：30着 ヘルシンキ07：05発➔ タリン07：35着	着後、航空機を乗り換え、エストニアのタリンへ。 午前、 国タリンの旧市街の観光 。丘の上の○ トームペア城 や、 ●大聖堂 、○ 旧市庁舎 などにご案内します。 午後、ホテルにチェックイン。その後、自由行動。石畳の続くタリンの町でゆっくりとお過ごしください。	【2連泊】(タリン泊) 機昼夕
3	タリン 機 (ラヘマー国立公園)	午前、 ラヘマー国立公園 へ。森や湿原、湖を散策しながら景色を楽しみます。その後、○ コルガ荘園 、 ●ヴィイニツ美術館 などを訪ねます。素朴なアルティアヤ村も訪れます。 夕刻、タリンに戻ります。	（タリン泊）朝昼 ☐
4	タリン08：30発 機 リガ17：00着	午前、バスにてラトビアの首都、リガへ向かいます。 夕刻、バルト海沿岸の中世都市リガに到着。	【2連泊】(リガ泊) 朝昼夕
5	リガ	午前、 国リガの旧市街の見学 。○ 大聖堂 、○ ブラックヘッドギルド 、○ 猫の家 、○ 聖ヨハネ教会 、○ 三兄弟の建物 など中世の町並みをご覧ください。 午後、旧市街にて自由行動。	（リガ泊）朝昼 ☐
6	リガ08：00発 機 十字架の丘 機 カウナス 機 ヴィリニウス18：00着	午前、バスにてリトアニアへ向かいます。 途中、大小様々な十字架が立ち並び○ 十字架の丘 に立ち寄ります。 午後、 カウナス へ。 旧市街の散策 や、 杉原千畝ゆかりの○旧日本領事館 を訪ねます。	（ヴィリニウス泊）朝昼夕
7	ヴィリニウス08：30発 機 ミコワイキ17：00着	午前、 国ヴィリニウス旧市街 を見学。 ●大聖堂 、○ 聖ペテロ・パウロ教会 、○ 夜明けの門 、○ 聖アンナ教会 などに案内します。 午後、バスにてポーランドの湖水地方にあるミコワイキへ。	（ミコワイキ泊）朝昼夕
8	ミコワイキ10：30発 機 マルボルク城 機 グダニスク16：00着	午前、 セイラーズビレッジの散策 にご案内します。 その後、 国●マルボルク城 を見学します。 バスにてグダニスクへ。	【2連泊】(グダニスク泊) 朝昼夕
9	グダニスク	午前、 グダニスク 旧市街の散策へ。 午後、自由行動。	（グダニスク泊）朝 ☐ 夕
10	グダニスク11：50発➔ ヘルシンキ15：00着 ヘルシンキ17：45発➔	午前、航空機にてヘルシンキへ向かいます。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	（機中泊）朝 ☐ 機
11	関西空港12：35着	午後、関西空港に到着後、解散。	機 ☐ ☐

※10月6日発は8日目、9日目の観光順序を一部入れ替えてご案内いたします。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様　■食事：朝食8回、昼食7回、夕食6回　■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上　■パスポート査証未使用欄：連続3ページ以上必要　■リトアニアへの渡航には「海外旅行保険(滞在期間をカバーし、疾病、傷害、死亡の際に3万ユーロ以上の補償が含まれているもの)」への加入が義務付けられています。ご出発までにご加入をお願いいたします。※クレジットカード付帯保険にご加入の場合は、お早目にカード会社へ「英文付保証明」の発行のご依頼をお願いいたします。(ご出発時に付保証明をお持ちください)　■その他：【ETIAS（欧州渡航情報認証システム）に関して】無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航(入国および乗り継ぎ)をする場合、オンラインにてETIAS（欧州渡航情報認証システム）の事前申請・許可が2026年第4四半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です(2025年9月現在)。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。https://travel-europe.europa.eu/etias　■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル
■ タリン：ノルディック・ホテル・フォーラム
■ リガ：ラディソン・ブリュ・エリザベータ・ホテル
■ ヴィリニウス：ラディソン・コレクション・ホテル
■ ミコワイキ：ロバーツ・ポート・ホテル
■ グダニスク：ハンザ・ホテル
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

地球を歩く旅 ヨーロッパ編

美しき湖水地方と花咲くチロルを歩く

10日間



シャフベルク山(イメージ)

ここに注目。旅のポイント

旅の始まりはモーツァルトゆかりのザンクト・ギルゲンから

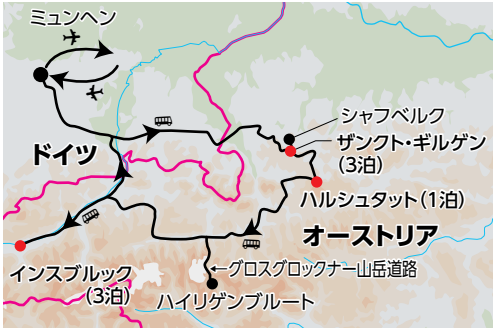
大小80近くの湖が点在する「オーストリアの真珠」と称されるザルツカンマーグート地方。ヴォルフガング湖畔のほとりにたたずむ湖畔の町、ザンクト・ギルゲンにて3連泊します。滞在中はロープウェイにて標高1,522mのツヴェルファールホルン山頂に向かい、約1時間30分のハイキングへご案内。山々とヴォルフガング湖が眼下に広がり、奥にはモン



ザンクト・ギルゲンの市庁舎前には若いモーツァルト像が立っています



眼下に広がるザルツカンマーグートの山々とヴォルフガング湖 (イメージ)



ツアープランナーより

美しいオーストリア湖水地方とアルプスの絶景を歩いて楽しむ旅をご提案します。舞台は風光明媚な湖水地帯、ザルツカンマーグート地方とチロル地方です。ザルツカンマーグートは1500～2000m級の山々に囲まれた中に大小50もの湖が点在する、どこを見ても自然豊かな場所で、映画『サウンド・オブ・ミュージック』の舞台でもあります。ロープウェイや登山列車で山上を訪ね、高山植物を探しながら簡単なハイキングを楽しんだり、湖畔沿いの散策など、自然と町並みを堪能いただけます。特に美しい湖畔の町として知られるハルシュタットでの宿泊は、朝夕の時間ごとに表情を変える景観をお楽しみいただけます。後半は、オーストリア最高峰のグロスグロックナーやチロル地方の山々をご堪能いただきます。美しいという言葉が似合うオーストリアの魅力を肌で感じましょう。

ハルシュタットに宿泊し、様々な角度から景色を楽しみます

湖の際まで迫る山に、張り付くように木造の家屋が並ぶ美しい町ハルシュタット。日帰り訪問が多いですが、今回は宿泊して、ゆっくりと町をご覧ください。船でハルシュタット湖を渡ること、船上から町の全景がきれいにご覧いただけます。湖と山が織りなす、まるで絵画のようなオーストリアの景色を様々な目線で楽しみください。



日中は沢山の人で賑わう町中ですが、人の少ない時間帯の散策を楽しめるのは、宿泊者ならではの特権です(添乗員撮影)



湖上から眺めるハルシュタットの町並み(添乗員撮影)

ハプスブルク家が愛した町インスブルックに3連泊

インスブルック滞在中は公共バスを利用してインスブルックの郊外、イグルスへ。そこからロープウェイに乗り換え、パッチャーコーフェルへ。ノルトケッテ連峰の壮大な景色をご覧くださいながらお楽しみいただけます。約3時間のハイキングへご案内します。行き着く先からはインスブルックの町並みも一望できます。この時期の山歩きだからこそ見られる高山植物を探しにぜひ一緒に歩きましょう。



パッチャーコーフェルのハイキングの様子(添乗員撮影)



自由行動中、ご希望の方はノルトケッテ展望台へご案内します(添乗員撮影)

ツアーの見どころ

360度広がる絶景をファイブ・フィンガーズ展望台から望む

ハルシュタット湖南の町からロープウェイに乗り、クリッペンシュタイン展望台へ。そこから歩いて5本指のように崖から突き出るファイブ・フィンガーズ展望台から望むザルツカンマーグート一帯と雄大なハルシュタット湖は圧巻です。



崖から突き出るファイブ・フィンガーズ展望台から望む絶景(イメージ)

映画の舞台シャフベルク山へ

映画『サウンド・オブ・ミュージック』の舞台であるシャフベルク山へ、歴史を感じさせる赤い歯車式登山列車に乗って山頂へ向かいます。山々の大自然を見れば映画のシーンが思い浮かびます。



天気が良ければ東アルプスの山々が連なる絶景を見渡せます(イメージ)

息を呑むほど美しい山の景色が続くグロスグロックナー山岳道路

オーストリア・アルプスを代表する絶景ルート、グロスグロックナー山岳道路は、48ものヘアピンカーブが連なり、標高を上げるごとにアルプスの雄大な自然が間近に迫る、まさに圧巻のドライブルートです。終点にあたるフランツ・ヨーゼフス・ヘー工展望台では、オーストリア最高峰

グロスグロックナー (3,798m)の雄大な姿を目の前に望むことができます。展望台に向かうハイキングルート、パノラマヴェーグ・カイザーシュタインで、野生のマーモットや可憐な高山植物を眺めながらの心地よいハイキングを満喫いただけます。



グロスグロックナーを横目に歩く、パノラマヴェーグ・カイザーシュタイン(添乗員撮影)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EM317Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 6月29日(月)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,348,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥95,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間 (関空～イスタンブール～ミュンヘン間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22：10発→	深夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04：55着 イスタンブール07：20発→ ミュンヘン09：05着 ザンクト・ギルゲン15：30着	航空機を乗り換え、ミュンヘンへ。 着後、国境を越えオーストリアを代表する風光明媚な景勝地 ザルツカンマーグート (湖水地方)へ。 【3連泊】(ザンクト・ギルゲン泊) 機昼夕	
3	ザンクト・ギルゲン (パート・イシュル)	午前、ロープウェイにて標高1,522mの ツヴェルファールホルン へ。眼下のヴォルフガング湖を眺めながら 山頂付近のハイキングコース(約1時間30分) をお楽しみください。 午後、公共機関を利用して パート・イシュルの散策 にご案内します。 (ザンクト・ギルゲン泊) 朝昼夕	
4	ザンクト・ギルゲン (シャフベルク山) (ザンクト・ヴォルフガング)	午前、ザンクト・ヴォルフガングへ。登山列車に乗り「 サウンド・オブ・ミュージック 」の舞台となった シャフベルク山 へ向かいます。山頂付近の散策などお楽しみください。 午後、 ザンクト・ヴォルフガングの散策 にご案内します。 (ザンクト・ギルゲン泊) 朝昼夕	
5	ザンクト・ギルゲン08：30発 ハルシュタット15：30着	午前、バスにてオーパートラウンへ。ロープウェイに乗り換え、標高2,108mの クリッペンシュタイン展望台 へ。そこからさらに歩き、 ファイブ・フィンガーズ展望台 から絶景をお楽しみください。 (往復約1時間30分) 下山後、船にてハルシュタット湖を渡り、世界遺産ハルシュタットへ。船からはハルシュタットの美しい町の全景がご覧いただけます。 (ハルシュタット泊) 朝□夕	
	ハルシュタット8：00発	午前、バスにて グロスグロックナー山岳道路 を走り、オーストリア最高峰グロスグロックナーを望む フランツ・ヨーゼフス・ヘーエ展望台 へ。	
6	ハイルゲンブルート インスブルック19：00着	昼食後、高山植物を楽しむ ハイキング道パノラマヴェーグ・カイザーシュタイン をお楽しみください。(約1時間30分) その後、インスブルックへ向かいます。 【3連泊】(インスブルック泊) 朝昼夕	
7	インスブルック	午前、公共バスにてインスブルック郊外のイグルスへ。リフトにて山頂駅へ上り、 パッチャーコーフェルのハイキング(約3時間) (注)をお楽しみください。 (インスブルック泊) 朝□□	
8	インスブルック	終日自由行動。ご希望の方はノルトケッテ展望台へご案内いたします。 (インスブルック泊) 朝□夕	
9	インスブルック10：30発 ミュンヘン19：40発→ イスタンブール23：25着	午前、出発までゆっくりお過ごしください。 午後、バスにてミュンヘン空港へ。 夕刻、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝□機	
10	イスタンブール02：10発→ 関西空港18：50着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港に到着後、解散。	機機□

(注)パッチャーコーフェルのハイキングの際は、必ず**トレッキングシューズ(登山靴)**が必要になりますので、予めご準備ください。

お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食4回、夕食6回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■その他：【ETIAS (欧州渡航情報認証システム) に関して】無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航(入国および乗り継ぎ)をする場合、オンラインにてETIAS (欧州渡航情報認証システム)の事前申請・許可が2026年第4四半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です(2025年9月現在)。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。 https://travel-europe.europa.eu/etias ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認ください。

ご宿泊ホテル
■ ザンクト・ギルゲン ：ホテル・クンドラー
■ ハルシュタット ：ヘリテージ・ホテル・ハルシュタット 数少ないハルシュタット旧市街のホテル。朝夕の人が少ない時間帯の散策は宿泊者だけの特権です。 ※ホテルはいくつかの建物で構成されているため、皆様全員が同じ建物になるとは限りません。また、宿泊棟からフロントやレストランのあるメインの棟までの建物の距離が離れています。(徒歩約5分)
■ インスブルック ：ホテル・ダス・インスブルック イン川のすぐそばに建ち、旧市街の見どころである黄金の小屋根までも徒歩3分と散策に便利な立地です。 ※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。